



(発行名義人) SSKR
障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧6-26-21
1992年4月17日
第三種郵便物認可
(毎月3回7の日発行)
会報浜身連143号
定価60円

(編集人) 公益社団法人
横浜市身体障害者団体連合会
横浜市港北区鳥山町1752
障害者スポーツ文化センター
横浜ラポール3階
佐藤 秀樹

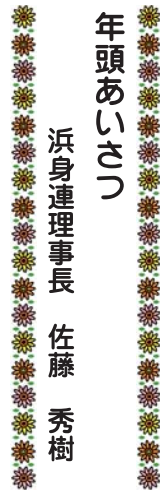
2023障害者週間事業 『創ろうみんなで共に生きる社会を』 開催



2023障害者週間
イベントが令和5年12月3日に
開催されました

会場をシンボルカラーの
イエローで包みました。
出演者のし・フレール
(最前列)のお一人と一緒に
【関連記事は2面に掲載】

年頭あいさつ



浜身連理事長 佐藤 秀樹

新年明けましてお
めでとございます。
また、日頃より、当連
合会の事業に大きな
お力添えを賜り、心
より感謝申し上げます。

これまで、わたしたちの生活は新型コ
ロナ感染症により、大きな影響を受けて
まいりましたが、昨年5月にインフルエ
ンザと同様、感染症法上「5類」となり、社
会経済活動も活発な動きをみせはじめま
した。わたしたち障害者も、コロナ前の日
常を取り戻しつつあるようです。とはい
え、これらの感染症はそう簡単にはわた
したちを解放してはくれません。コロナ
禍、不安や孤独、生きづらさを抱えた障害
者は多かったと思います。これらの感染
症は、これからも、日常生活の中では十分
な体制を整えていかねばなりません。
同時にコロナは、人とのつながりや仲
間との信頼関係の構築が何より大切であ
ることを教えてくれました。

これらのことは、国の法整備・改正の
動きにも色濃く出てまいりました。
今年の4月には事業者の皆様にも、合
理的配慮の提供を義務づける「改正障害
者差別解消法」が施行されます。
こうした動きの中、障害者の思いや気

づきを発信していくことの大切さを考え
ざるを得ません。「心のバリアフリー」「ユ
ニバーサルデザイン」など、言葉として発
信されていますが、わたしたちの心の声
として、広く伝えていかななくてはなりま
せん。共生社会とは一つの社会として認
識されていくことだと痛感します。
そのために、まずわたしたちが共生社
会の実現のため周囲の方々と共に、身近
で確かな輪を広げていきましょう。
あらたな年が希望にあふれ、障害のある
人もない人も、ともにいきいきと暮ら
していけますよう。そして、当会関係者の
みなさま、役員のみなさまの益々のご健
勝を祈念いたしまして、新年のあいさつ
といたします。

令和6年能登半島地震で
被災された皆様に心より
お見舞い申し上げます。



若日野 守安雄介さん
浜難聴

令和六年の年頭にあって

横浜市長 山中 竹春



皆様が新たな年
を迎えられました
ことを、心よりお喜
び申し上げます。

全ては市民の皆様のために。市民の皆
様の「声」を大切にすることを第一に、中
学3年生までの小児医療費無償化や、中
学校での全員給食開始に向けた取組の推
進など、「子育てしたいまち」の実現に向
け、施策を前進させてきました。

令和6年は、市民の皆様の心豊かな生
活の実現、横浜の持続的な成長・発展に
向けて、更に歩みを進めてまいります。
日々時間に追われる子育て世代の皆様
の「ゆとり」を創出し、「子育てしたいま
ち」を更に実感していただけるよう取り
組むとともに、子育て世代を呼び込み横
浜の持続的な活力向上につなげていきま
す。また、医療・福祉の充実や災害対策
インクルーシブなまちづくりを進め、社
会経済情勢に対応した支援もしっかりと
進めます。

国内外の人を惹きつけるまちづくりに
も弾みをつけます。世界屈指の水際線の
魅力を一層磨き上げ、道路や公園などの
公共空間を一層活用し、横浜ならではの
魅力を高める新たな仕掛けを打ち出し
ていきます。

そして、行政手続きのオンライン化を
はじめ、市民・事業者の皆様に必要なメ
リットを実感していただけるよう、DX
の取組を一層推進していきます。

今や気候変動は差し迫った危機となり
私たちの生活や社会経済にも多大なる影
響を及ぼしています。横浜のかけがえの
ない環境を将来世代に引き継いでいくた
めに、市民の皆様一人おひとりの環境
に配慮したライフスタイルや、企業価値
を高める脱炭素経営への転換をしっかりと
後押しし、市民・事業者の皆様と一体
となって、「脱炭素化」を強力に推進して
いきます。

2027年には、環境をテーマとした
「GREEN X EXPO2027」を開
催します。この「横浜グリーン博」の成功
とその先の脱炭素社会の実現に向けて
市民・事業者の皆様のご理解と共感を深
める取組を加速させます。

誰もが「住みたい、住み続けたい」と思
えるまち。その実現のために、全力を尽く
してまいります。今年もどうぞよろしく
お願いいたします。